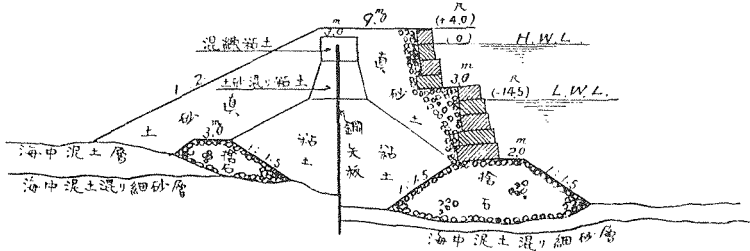


締切堰堤海中部断面 (其ノ一)

縮尺 1:600



締切假堰堤工事の解説

吳海軍建築部の船渠工事に施設

掘鑿、混凝土、型枠、採石諸設備寫眞

前號のスチームシヨベル使用の山地開鑿作業の寫眞及び概況説明と共に參考され度い。(編者)

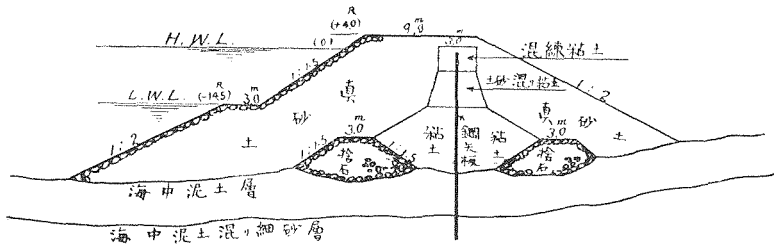
本假堰堤は船渠前面に於て海中部 177.5 米突、陸上部 63.5 米突、延長 241 米突を施行したるものにして、海中部断面は附圖 (1) 及び (2) の通りミし中心には眞島博士の考案に依る木鐵組合せのシートパイル I 型平均長 48 呎 43 のもの 321 本、附圖 4 型平均長 40 呎 45 のもの 320 本を、又陸上部は附圖 (3) の中心に三

枚合せ木製矢板平均長 31 呎 42 のもの 177 本計 818 本を施行せり。

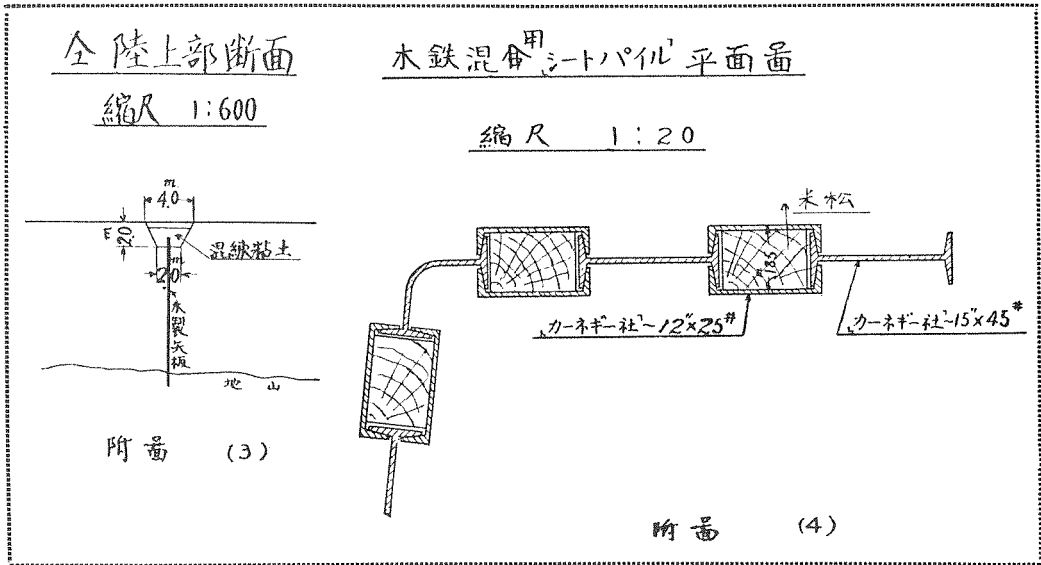
シートパイルの打込みにはマツキーナン・テーラー型 No. 7 (5000 呎) のスチーム・ハンマー 2 臺を使用し、總日數 50 日平均一日一臺に付き 8 本の割合にて打込を了せり。

全 (其ノ二)

縮尺 1:600

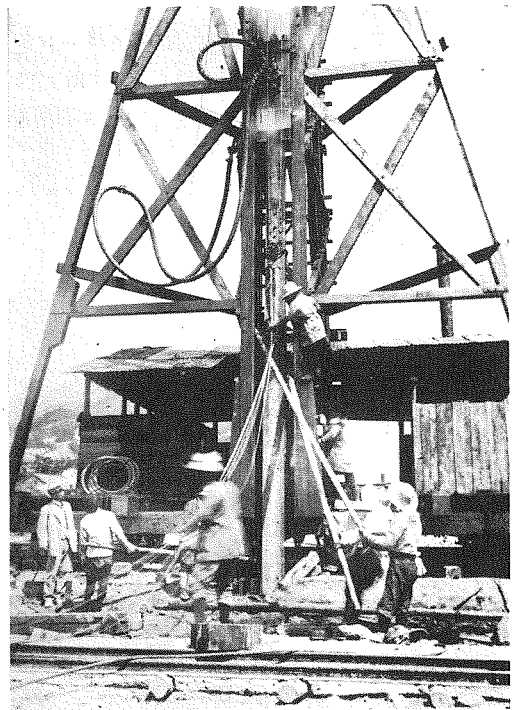


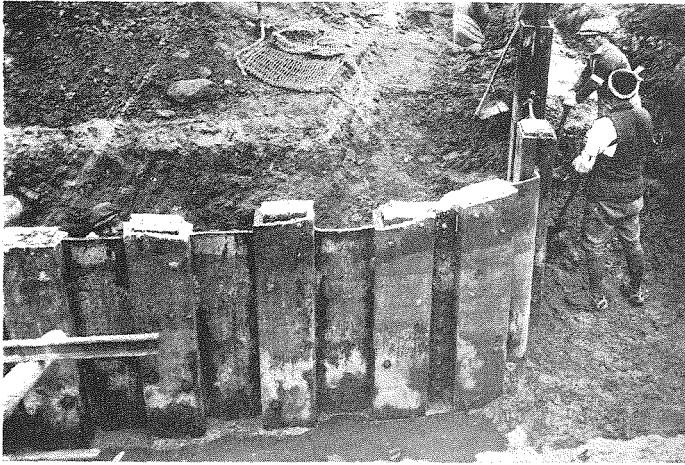
附圖 (2)



(5) 締切堰堤中心にシート・パイル打込み作業(其一)
 タワーの高さ60呎
 スチームハンマー・マツキーナン・テラー型 No. 7 (5,000#)
 シートパイルの長さ最長52呎

(6) 締切堰堤中心にシートパイル打込み作業(其二)
 スチームウキンチ5噸





(7)
シートパイルの打込み後
天端に粘土填充作業
附圖(3)と對照

吳海軍建築部の施工になる工事能率の好參考

船渠掘鑿竝混凝土作業の寫眞狀況

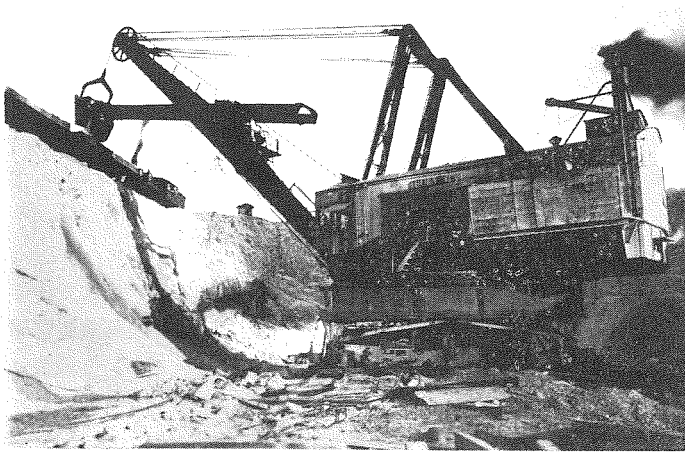
船渠掘鑿總數 72,330 立坪は専らスチームショベルに依りて施行せり、即ち先づ225-B型ショベルの最大揚程60呎を利用して大體の掘鑿を了し、110-C型ショベルに依りて殘部の鋤取りを施行せり。

混凝土は總數14,000立坪にしてミキサーはオースチンキューブ型#56-S 2臺を設備し、又側壁混凝土施行用としてリフト70呎スパン79呎の5噸セミポータルクレーン2臺を設備したり。

上記の設備を利用して一日最大58立坪の混凝土を施行せるものごす。

(8)
船渠築工事に於ける掘鑿
竝混凝土施行の遠景





(9)

ブサイラス 225—B型 シ
ヨベルの船渠掘鑿作業
デイツパー 6 立方碼
最大揚程60呎
一日最大工程240立坪

(10)

セミポータル、クレーン (其一)

能力5噸。リフト70呎。スパン79呎
速度捲揚毎分150呎。横行毎分200呎
縦行毎分40呎

スキップの容量2立方碼

一日最大工程58立坪

(11)

セミポータルクレーン (其二)

